

平成29年2月22日
国立大学法人高知大学

国立大学法人高知大学の会計監査人候補者の選定について（募集）

国立大学法人における会計監査人は、国立大学法人法第 35 条において準用する独立行政法人通則法第 40 条により、文部科学大臣が選任することとされていますが、選任にあたっては引き続き競争的環境の中で、各国立大学法人が会計監査人の候補者を選定し、文部科学大臣へ会計監査人候補者名簿を提出することとなっております。

ついては、平成 29 年度から平成 31 年度の本学の会計監査人に就任する希望をお持ちの監査法人又は公認会計士の方（国立大学法人法第 35 条において準用する独立行政法人通則法第 41 条に定める資格を有するものに限る。）から募集しますので、別紙「提案書の記載事項」を参照の上、下記要領によりご提案いただきますようお願いいたします。

記

1. 提案書の記載事項

別紙「提案書の記載事項」に基づき内容を記載したものを提案してください。

2. 提出期限

平成 29 年 3 月 21 日（火）17 時必着（持参も可）

3. 提出書類

提案書	10 部
貴社の概要を記載したパンフレット等	10 部

4. 提案に当たっての留意事項

(1) 会計監査人の任期等

今回の候補者の選定は、平成29年度から平成31年度までの複数年にわたる候補者の選定とします。ただし、毎年度文部科学大臣の選任を受ける必要があることから、単年度契約となります。このため、任期は各年度の財務諸表についての文部科学大臣の承認の時までとなります。平成30年度から平成31年度までの契約に当たっては、毎年度、候補者から当該年度の監査業務に係る実績報告書と次年度監査提案書及び見積書の提出をいただくこと

になります。その内容に基づき、本学で評価・検証した上で、適切であると認められた場合
合に限り、引き続き文部科学大臣の選任を求めることになります。

なお、選定された者が、行政処分を受けた場合や、社会情勢の変化、契約の履行状況等
により適切な監査業務を遂行することが困難であると認められる場合には、選定の見直し
の対象となります。

(2) 候補者の選定方法

候補者は、今回提出の提案書、同提案書に基づくプレゼンテーション及び監査費用によ
り、総合的に判断して選定します。プレゼンテーションの日時と場所については、後日連
絡いたします。

(3) 提案書の提出先及び問い合わせ先

〒780-8520 高知市曙町2丁目5番1号
高知大学法人監査室（担当：渡邊 竹下）
TEL:088 (844) 8976 E-Mail:hk01@kochi-u.ac.jp

提案書の記載事項

I. 監査法人概要（個人の場合にはこれに準じた書面）

1. 名称、代表者、所在地、出資金（資本金）
2. 平成 27 年度の業務収入（営業収益）、経常利益（当期利益）
3. 社員数（公認会計士数、特定社員数）、職員数（公認会計士数、会計士補数、会計士試験合格者数、その他職員数）を記載してください。
4. 国内拠点数及び本学の監査業務を主に担当する部署、又は事務所等の名称・所在地
5. 監督官庁等における過去 3 年間の行政指導・処分等の有無（有の場合は、指摘内容、処分等の内容、具体的な改善策及び再発防止策を記載してください。）

II. 国立大学法人等に関連する業務の実績

1. 国立大学法人への監査業務の実績（平成 28 年度）
2. 1. のうち附属病院を設置している国立大学法人の監査業務の実績（平成 28 年度）
3. 国立大学法人への支援業務の実績（平成 26 年度から平成 28 年度）
4. 国立大学法人向けセミナーの実施状況（平成 28 年度）

III. 高知大学における監査業務の提案内容

1. 監査の基本方針
 - ・監査の基本方針を具体的、明瞭かつ簡潔に記載してください。
2. 監査の実施体制・支援体制
 - ・監査を実施する体制及び本学の要望等に対応できる支援体制を記載してください。
3. 監査の品質管理体制
 - ・日本公認会計士協会の定める監査の品質管理に関する指針に即した品質管理体制を行っていることを記載してください。
4. 監査計画、監査内容（平成 29 年度～平成 31 年度までの各年度分）
 - ・監査実施日数（往査日数）、監査人員、期間及び監査内容について記載してください。
5. 大学病院監査（平成 29 年度～平成 31 年度までの各年度分）
 - ・大学病院における監査内容、計画等について具体的に記載してください。
6. 監事及び内部監査部門との連携
 - ・監事及び内部監査部門との連携に対する考え方について記載してください。
7. 監査における指導的機能等に対する考え方
 - ・本学からの質問、相談等への適時適切なアドバイス、他大学を含めた最新の情報提

供など、本学が求めるリアルタイムな対応への方策等について記載してください。

8. 高知大学にとってのメリット

- ・本学の会計監査人となった場合に、本学にとってのメリットを具体的に記載してください。

IV. 監査の実施担当者の資格・経験

1. 監査担当者数

- ・本学を担当する監査担当者数を記載してください。

2. 監査担当者の資格

- ・本学を担当する監査担当者の監査に関する資格を記載してください。

3. 監査担当者の経験

- ・本学を担当する監査担当者の国立大学法人における監査経験（法人名と年数）を記載してください。

V. 監査報酬見積費用

1. 監査費用の総額（平成 29 年度～平成 31 年度までの各年度分）

- ・旅費等の必要経費を含む監査費用の総額を記載してください。

2. 1 人日当たりの監査費用（監査費用総額を総監査人日数で除したもの、平成 29 年度～平成 31 年度までの各年度分）

- ・予定執務日数、延べ人日数（指定社員・公認会計士等毎）も記載してください。

3. 予備調査に伴う費用等

- ・本学の会計監査人となった際に予備調査が発生する場合は、その費用を総額に含め、上記 2 と同様の内訳が分かるように記載してください。

4. 監査日数の変更に伴う監査費用等

- ・監査日数等に大幅な変更が生じた場合の監査費用の考え方を記載してください。
- ・監査費用の積算方法・基準がある場合は、併せて記載してください。

VI. その他

1. 担当予定者による説明（プレゼンテーション）

候補者の選定に当たっては、監査の基本方針、実施体制、提案内容について、プレゼンテーションで簡潔に説明していただいた後、本学の会計監査人選定会議委員と意見交換を諮った上で評価を行いますので、プレゼンテーションは、実際に本学を担当する予定になっている方からの説明をお願いいたします。

なお、プレゼンテーションに関する詳細については、別途ご連絡いたします。

2. 守秘事項の指定

応募者から提出された提案書については、「独立行政法人等の保有する情報の公開に関

する法律」に基づく公開を要する法人文書の対象となりますので、守秘することを要望される事項がある場合は、提案書の提出時に当該事項を指定して下さい。

3. 非常勤講師の就任禁止

本学の会計監査人として選任された公認会計士又は監査法人の社員は、本学の非常勤講師になることはできませんのでご留意下さい。

4. 提案書の作成日

提案書は、平成29年2月末現在で作成して下さい。なお、2月末現在でない場合は、具体的な年月日を明記ください。